

# 神戸街角歴史散策

2025年11月15日

【1】JR神戸駅舎・1930年建設  
(当日は駅前工事中)



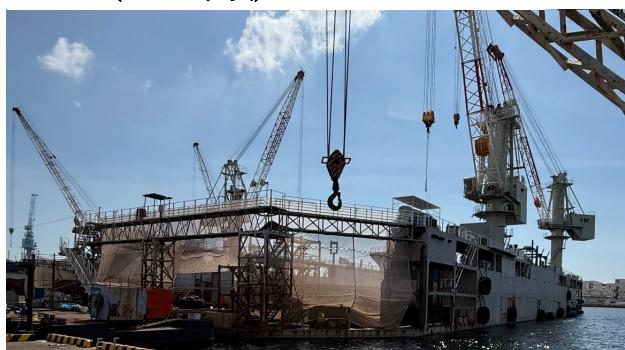
【2】松尾稻荷神社(大正3年移転)  
社内に日本最古のビリケンさん



【3】高田屋嘉平本店跡  
官営の改革の頃(1790年頃)



【4】浮きドック 現代  
(1790年頃)



### 【3】来迎寺(経ヶ島・築島寺)



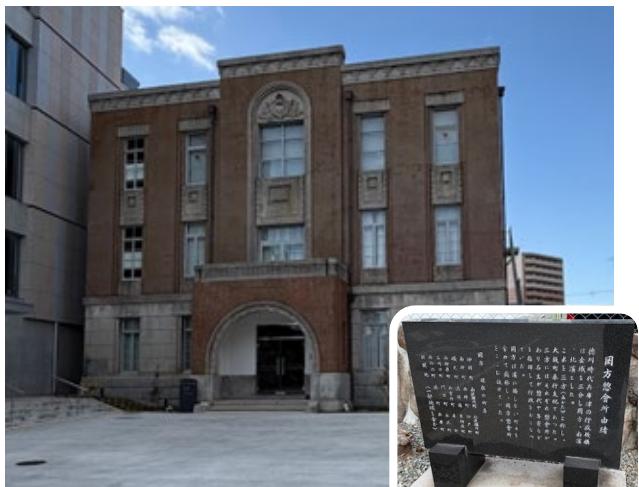
【3-1】人柱伝説・松王丸供養石塔  
応保元年(1161)頃



【4】行基による「大輪田の津」の  
石積護岸工事用石椋(いしくら)  
(奈良・天平時代)



【7】岡方(おかがた)倶楽部(1926年設立)  
岡方の惣(そう:連合自治会的組織)  
の会所の跡地に建てられた社交クラブ



【5】札場の辻跡(幕府・大阪奉行所指示掲示板  
(西国街道L字屈曲点)



【8】昼食  
中央市場前駅ビル2F  
食堂街にて



**【9】市営地下鉄中央市場前  
午後の部出発点**



**【10】兵庫城跡 天正8年(1580)、  
織田信長の家臣池田恒興によって築城**



**【11】能福寺：最澄による日本最初の教化靈場  
兵庫大仏：1891年、豪商・南条莊兵衛の寄進  
により造立**



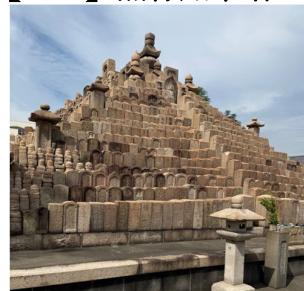
**【11-1】1868年神戸事件の責を  
一身に背負い切腹した。享年32  
歳の瀧善一郎の供養碑が有る。**

**【12】真光寺：一遍上人終焉之地  
時宗の中でも特別な位置づけ**

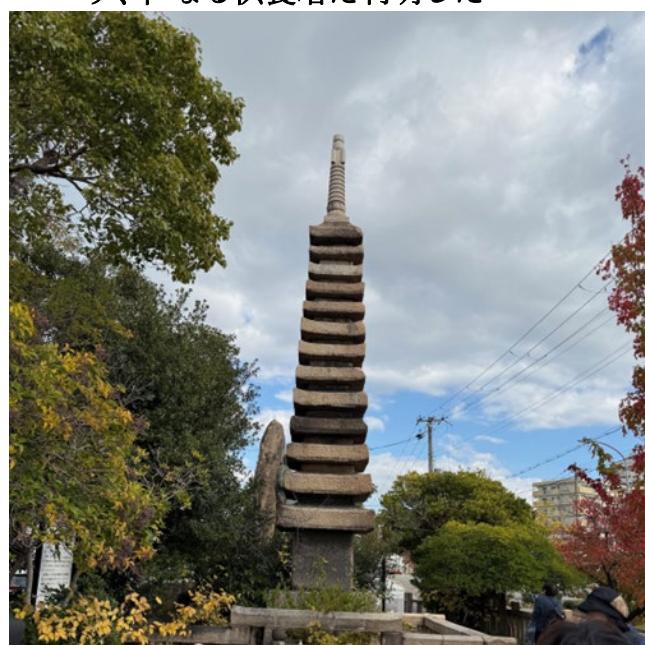
**【12-1】一遍上人  
御廟所**



**【12-2】無縁如来塔**

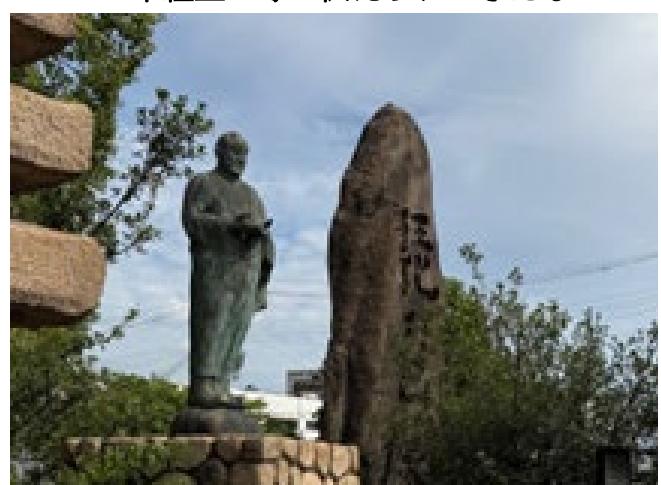


**【13】清盛塚：弘安九年二月、北条貞時が清盛の死後約百年、追善供養塔として造立。  
大正時代の市電建設時、現在地移転に伴う発掘調査により遺骨埋蔵の痕跡は認められ  
ず、単なる供養塔だ判明した**

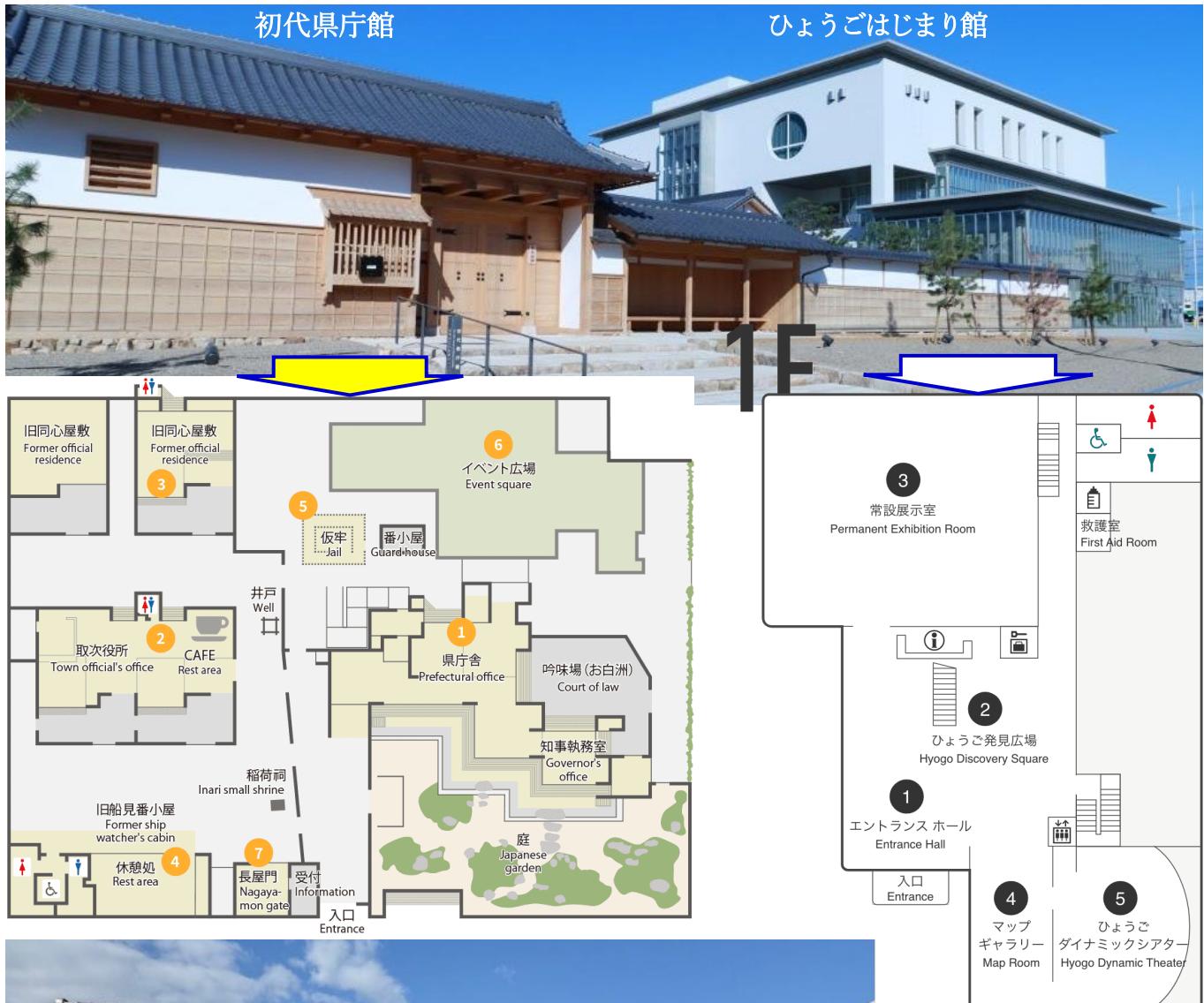


**【13-1】清盛像：1972年、神戸出身の彫刻家  
柳原義達作によって石塔西隣に建立された**

**【13-2】琵琶塚：琵琶の名手だった清盛の甥・  
平經正の塚と伝えられてきたもの**



【14】兵庫県立ミュージアム《初代県庁館(2021/11・オープン)/ひょうごはじまり館(2021/11・オープン)》  
兵庫津の歴史や兵庫県の成り立ち、県を構成する兵庫五国の魅力を多彩な手法を使って  
発信する施設。



※解散後、JR神戸駅そばにて  
有志による懇親会

